

麦の生育と管理

平成31年2月号

宇佐市農政課

北部振興局集落営農・水田第一班

生育状況に応じた管理を!!

◎今後の天候予報（気象庁より）と対策

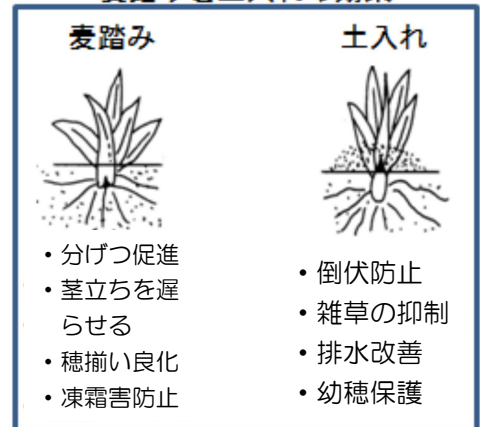
気象庁によると今後の予報では「気温は平年よりも高くなる」と予測されています。

→麦踏み・土入れの回数を増やしましょう。

◎麦踏みと土入れ

- 麦踏みと土入れは、右の図に記載されているとおり様々な効果があります。
- 過湿土壌で麦踏みをするると、根にストレスがかかります。圃場が乾いているときに（湿田では軽めに）行いましょう。
- 土入れでは、土をかけ過ぎると生育抑制が強くなりすぎて減収します。多湿圃場での土入れはやめましょう。

麦踏みと土入れの効果



作業	作業時期	作業回数	注意事項
麦踏み	3葉期～茎立期	3～4回	• 土壌表面が白く乾き、ローラーに土が張り付かない時に実施する。
土入れ	4葉期～茎立期	2～3回	• 作業は土が乾いたときに実施し、土のかけすぎに注意する。

◎穂肥で粒数を確保しよう!

- 穂肥には無効分げつを減らし、子実重を増やす効果があります。
- 収量アップのために、必ず穂肥を施用しましょう。
- 裏面の表を参考に施肥を行ってください。

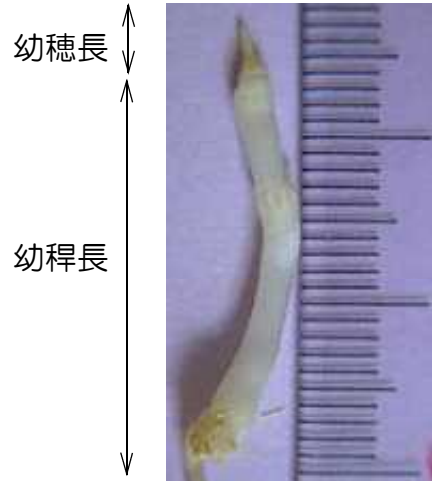
穂肥により穂長が長くなり、子実重も穂肥0kgと比較して約4割増加する試験結果もあります。

穂肥量 (窒素 kg/10a)	穂長 (cm)	子実重 (kg/a)
0	9.1	29.7
2	9.6	41.1

農研セ（宇佐市）品種（農林61号）H14年

窒素成分の施肥基準 (kg/10a)

	穂肥	
	窒素量	施用時期
小麦・裸麦	3	茎立期 (幼穂長 2 cm 頃)
小麦 醤油・パン用	5	
大麦	2	



(幼穂長：約3mm 幼穂長：約20mm の画像)

◎雑草対策

暖冬年では雑草の発生も早まります。

雑草の種類と発生状況を観察し、適期に適切な除草剤で防除しましょう。

雑草が繁茂すると収量や品質の低下を招きます。特に、カラスノエンドウの種子は選別機で取り除くことが難しいので除草を徹底しましょう。

生育期除草剤

	ハーモニー水和剤	アクチノール乳剤	バサグラン液剤
スズメノテッポウ	5葉期まで 注1)	×	×
カズノコグサ	3葉期まで	×	×
ヤエムグラ	4節期まで	4節期まで	6葉期まで
カラスノエンドウ	×	3葉期まで	6葉期まで
タデ類	生育初期のみ効果あり	生育初期のみ効果あり	生育初期のみ効果あり
使用時期	麦1葉期～節間伸長前	穂ばらみ期まで	小麦収穫 45日前まで 大麦収穫 90日前まで
使用量	5～10 g /10a	100～200ml/10a	100～200ml/10a

注1) 抵抗性スズメノテッポウには効果なし。

※薬剤ごとに使用時期、使用回数が異なります。ラベル等をよく読み使用しましょう。

農薬の適正使用を徹底しましょう!!

農薬の使用は農薬取締法、残留農薬は食品衛生法により規制されています。

違反した場合は刑事罰だけでなく、信用低下や賠償が発生することがあります。

農薬を使用する際はラベル等を読み、**使用時期や使用量、使用回数等を確認し適切に使用しましょう。**